

【海外話題】

驚きの新記録、9回33奪三振でノーヒットノーランを達成

アフリカ共同通信によると、ナイジェリアで開催されていたアフリカ大陸野球大会の18歳以下の部で、ナイロビ第一高校(ケニア共和国)のコンボ・オルンガトゥニ投手(16)が、9回で33個の三振を奪う驚異的な記録でノーヒットノーランを達成した。投球内容は以下のとおり

投球数128、奪三振33、与四死球3、失策1、暴投4、捕逸3

1回 三振、三振[振り逃げ→盗塁]、三振[振り逃げ]、三振、
三振[振り逃げ]、三振

2回 三振、三振、三振

3回 三振、四球、三振、三振

4回 三振、三振、三振

5回 三振、三振、三振[振り逃げ]、三振[振り逃げ]、三振

6回 四球、投失、三振、三振、三振

7回 三振、三振、四球、三振

8回 三振、三振[振り逃げ→盗塁]、三振、三振

9回 三振、三振、三振

オルンガトゥニ投手は、誇り高きマーサイ族の出身。身長182cm、体重72kgで速球を得意とする本格派の左腕投手。将来は、アメリカの大リーグで活躍することが夢だという。ニックネームは、ライオン。

※オルンガトゥニとは、マーサイ語でライオンのこと。

オルンガトゥニ投手の談話

ひとりの選手、ひとりの監督、一本のバット、そして、一個のボール。それで世界は変えられます。ベースボールこそが、ただひとつの解決策です。ベースボール・ファースト(野球を第一に)。ありがとう。

次も全力を尽くします。

この日のオルンガトゥニ投手は、とても調子がよく素晴らしい投球ができたようだ。彼の活躍と笑顔が、様々な問題に直面しているアフリカの子供たちの希望の光となることを心から願っている。(文責・二宮)

【秘密保護】

[Redacted]

